

事業所名

フォーリーフ

支援プログラム

作成日

2024 年

12 月

20 日

法人（事業所）理念		こどもの本来のもつ『もっと褒められたい』『もっと伸びたい』という意欲を引き出します ～もっとできる可能性にであったことで晴れやかな自分になれる喜び。そこから生まれるポジティブなエネルギーをめいっぱい感じながら最高の自分を感じて成長しますように～		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある子どもたちに対し、放課後や長期休暇中においての日常生活動作の指導、集団生活への適応訓練の場、そして放課後にのびのび過ごすことが出来る居場所を提供します ・ご家族に代わり一時的にケアを代替することで、日々の疲れ等をリフレッシュして頂き子どもとその家族が安心して日常生活を送れるよう応援します ・ソーシャルスキルトレーニング、学習支援、視覚支援、運動療育といった療育プログラムを遊びを通じて個別、或いは集団にて実施し、ソーシャルスキル(グループでの活動)の悩みを解決できるよう障害の程度や個々の力に合わせてメニューを考えプログラムに組み込んでいきます 		
営業時間		平 日：9時30分から18時30分 学校休校日：8時30分から17時30分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみ、衛生管理 ・持ち物管理、整理整頓 ・時間、スケジュール管理 ・家庭でのお手伝い練習 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持 ・体力の向上 ・基本動作（走る、飛ぶ、投げる、打つ、捕る、蹴る、組む、バランス、リズム）の向上、補助的手段の活用 ・力加減、感覚の理解 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・着席、聞く、見る、発言する、待つ、並ぶ、移動する ・指示、ルールの理解 ・指示、ルールに沿って行動する 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・返事 ・お礼 ・謝罪 ・お願い ・会話、話し合い ・報告、連絡、相談する ・視線やジェスチャーの理解と活用 ・気持ちの表現 ・相互性のあるやり取り 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・感情認識、コントロール ・情緒の安定 ・信頼関係の構築 ・得意、不得意の自己理解 ・課題への自己理解 ・仲間意識（関わる、協調、相手への注目、他者配慮） ・友人関係の形成、維持 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・個別でのペアレントトレーニング ・相談、悩みに対しての助言 ・家族の休息、リフレッシュ 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との情報共有、情報提供(トライアングルプロジェクト参加) ・カンファレンスへの参加、情報提供 ・相談支援事業所への情報提供
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携、情報共有、会議の開催 ・自立支援協議会、こども部会への参加 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・新入社員研修 ・法定研修 ・ケース検討会 ・資格取得支援 ・施設外研修参加
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（プール、ハロウィン、クリスマス、初詣、卒業式等） ・工場見学 ・クッキング ・誕生日会 		